

五 経 過

二十九月午後二時ヨリ當署ニ於テ勞資双方ヲ招致シ種々幹
施セル處事業主ニ於テモ自己ノ非ヲ悟リ將來善處スルコト
ヲ約シタルモ升田外四名職工トハ合田ノ感情ノ衝突問題ハ
道ニ解消スル能ハス又職工側ニ於テモ今更復職シテモ精神
的ニ一致スル事困難ナルヲ以テ深ク退職シタルト復職ニ應
セズ事業主モ退職ヲ認メ數年間ノ勞ヲ謝シ自發的ニ在ノ退
職手當ヲ交付午後九時三十分同滿解決セリ

六 退職手當支給額

勤績約六年 手當百十円 (日給六六五円) 升田 松 司
勤績 五年 手當百 円 (日給二四四五円) 川 口 政 二
勤績 五年 手當百 円 (日給二四四五円) 森 谷 五 郎
勤績 五年 手當百 円 (日給二四四五円) 梁 谷 吉 太 郎
勤績六年余 手當百五十円 (日給百九五五円) 梁 瀨 政 子
右及申(通)報候也

勞秘第三七二五第

昭和十二年十二月十三日

警視總監 齋藤 樹



内務大臣 馬場 鐵 一 殿
社 會 局 長 官 殿

家田時計製作所ノ勞働争議ニ關スル件 發生—解決

西 安 上 頁
十月二十日職工二名解雇問題ニ發端争議發生セル十月二十三日所轄若野川署ノ幹池ニ依リ解雇
手當金貳拾參円八十銭(日給二通開分)ニテ同滿解決ス

職工一名解雇問題ニ發端標記製作所ニ勞働争議發生並解決シタ
ルガ其ノ状況左記ノ通りニ有之

記

一 争議發生ノ場所 滝野川區昭和町二丁目九一番地
二 争議發生並解決月日 十一月二十日發生
十一月三十日解決